

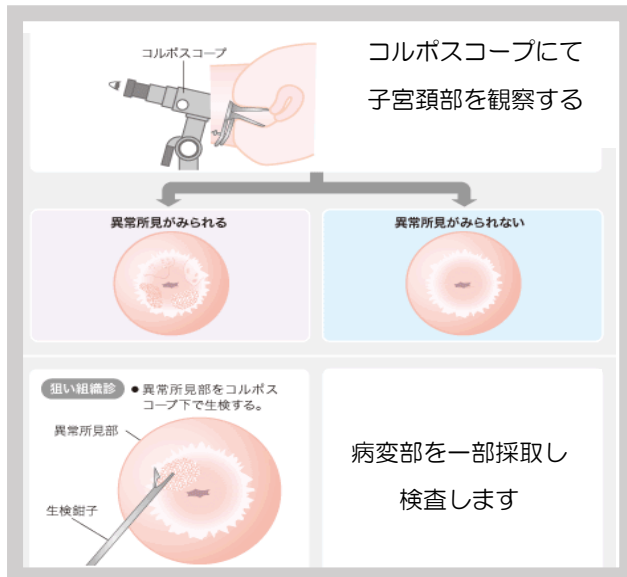
精密検査が必要な方へ

子宮がん（子宮頸がん）検診の異常の多くは、異形成もしくは炎症などによる変化であり精密検査が必要だからといって“わたしはガンだ”と心配をしないでください。

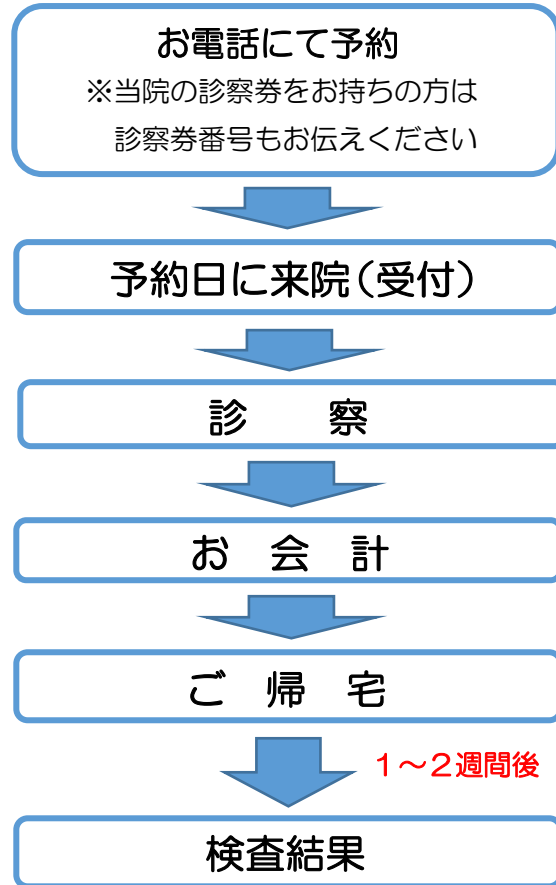
検診受診者のなかで子宮がんの発見率は0.08%（1000人にひとり以下）です。しかもその多くは、ごく初期のがんであり治療によって完全に治ってしまいます。

精密検査（コルポスコープ）とは？

◆拡大鏡（コルポスコープ）を用いて子宮頸部を拡大、詳しく診察し病変部を一部採取後、組織診断をおこないます。



診察までの流れ



◆精密検査後の次回来院日は、検査日から1~2週間後となります。

◆精密検査結果のご説明と今後の治療計画についてお話しさせていただきます。

◆コルポ外来担当
大石医師（木曜日）難波医師（金曜日）

精密検査に際しての注意点

- ①生理中または、生理直後は診察に適さないので避けて下さい。
- ②診察時間は15分くらいです。一般の診察と変わりませんが診察後の予定は入れず、ゆっくり過ごしてください。
- ③診察により出血することがありますので、ナプキンをご用意ください。
- ④小さなお子様のいる方は、精密検査当日に限りお子様連れはご遠慮ください。

検査後について

- ①出血が多い場合は、病院へ電話連絡をください。
- ②診察当日は入浴、シャワーはお控えください。
- ③少量の出血が続くことがありますが、出血が収まるまで入浴は避け、シャワーでお願いします。
- ④運動・飲酒は診察日当日および、出血のあるうちは避けてください。
- ⑤性交渉は2週間程度、控えてください。